

菱田安彦回顧展

ジュエリーの牽引者

2024年
3/23(土)
～6/17(月)

菱田安彦略年譜

- | | |
|----------|--|
| 1927年 | 8月23日、岐阜県に生まれる。 |
| 1952年 | 東京美術学校(現・東京藝術大学)工芸科彫金部卒業。 |
| 1954-55年 | 国立ローマ工芸学校に留学、ヨーロッパ各地で研鑽。 |
| 1956年 | UR アクセサリー協会(現・UR「杜」のジュエリー協会)設立。 |
| 1957年 | 武蔵野美術短期大学設置に参加。 |
| 1958年 | クラフトセンター・ジャパンの設立メンバー。 |
| 1964年 | 日本ジュエリーデザイナー協会(現・公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会)創立に尽力、10年間理事長を務める。 |
| 1965年 | 武蔵野美術短期大学デザイン科工芸デザイン専攻にアクセサリーコースを開設。 |
| 1977年 | 山梨県立宝石美術専門学校設立の基本構想策定委員会副委員長を務める。 |
| 1981年 | 4月4日、逝去。(享年53)
4月13日、山梨県立宝石美術専門学校が開校。 |

山梨ジュエリーミュージアムは、県立宝石美術専門学校(通称・宝美)の附属ミュージアムとして2013年に開館し、地場産業のより良い発展のために、県内の宝飾の歴史を含め様々な展示を行っています。

今展示『ジュエリーの牽引者 菱田安彦回顧展』では、宝美の設立に尽力した彫金家 菱田安彦(1927-1981)の代表作を含む貴重な作品群を展示します。

1977年に宝美設立の基本構想策定委員会に加わり、副委員長として開校を心待ちにしていたものの、開校直前に他界し開校・

入学式に立ち会うことは叶わなかった菱田の作品を当館で展示することには大きな意義があるでしょう。

戦後日本におけるジュエリーの草創期を牽引し、作家として、教育者として多くの功績を残した菱田の作品は、今見てもなお新しい発見があり、色褪せることなく軽やかに時代を飛び越え、私たちの目の前に迫ります。

青年時代から晩年までの作品が一堂に会する貴重な機会としての回顧展をどうぞご覧ください。



1. リング、ブローチ 1974年
2. リング 1969年
3. ブローチ 1968年
4. ブローチ 上: 1967年、下: 1968年

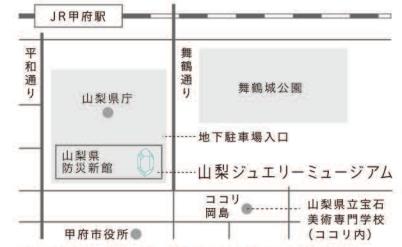
表作品
上: ブローチ・帯留め 1977年
中・下: ブローチ 1977年

山梨ジュエリーミュージアム

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-6-1
山梨県防災新館1階やまなしプラザ内 TEL 055-223-1570
<https://www.pref.yamanashi.jp/yjm/>



入館
無料



*地下駐車場へは山梨県庁舞鶴通り側入口よりお入りください。